

## 札幌駅および会場へのアクセス

札幌駅へのアクセス：新千歳空港から JR 快速エアポート乗車、約 36 分（運賃 1,040 円）。（時刻表：[http://www.jrhokkaido.co.jp/network/jikoku/jikoku7\\_2.html](http://www.jrhokkaido.co.jp/network/jikoku/jikoku7_2.html)）

会場へのアクセス：札幌駅から地下鉄南北線「麻生方面行き」に乗車、2つめの「北18条」駅下車（運賃 200 円）。西（山の見える方）へ約 500m。

（札幌駅から会場までは約 2,200m、徒歩 20～30 分です。少し距離がありますが、お時間に余裕があれば、中央ローン・クラーク像などキャンパス内をご覧いただきながら会場にお越しいただくのも良いかと思えます。ポプラ並木は少し脇道に入りますので時間にさらに余裕を見てください。）

## 札幌駅・北海道大学付近の宿泊施設情報

\*札幌市内にはこれ以外にもたくさんの宿泊施設があります。インターネットなどでお調べください。

名称	住所（全て札幌市北区または中央区）	電話番号	ホームページ	シングル 1泊・朝食なし	最寄り駅	備考	Net 接続
ホテルサッポロメッツ	北 17 条西 5 丁目	0120-357-933	<a href="http://www.hotelmets.co.jp">www.hotelmets.co.jp</a>	¥7,140	南北線北 18 条駅	会場最寄り。北大割引プラン有。ウィークリーマンションタイプ	○
札幌クラークホテル	北 13 条西 4 丁目	011-716-7772	<a href="http://www.clark-hotel.co.jp">www.clark-hotel.co.jp</a>	¥5,985	南北線北 12 条駅	北大 13 条門前	×
ホテルゑびすや	北 12 条西 4 丁目	011-716-4141	—	¥5,040	南北線北 12 条駅	北大 13 条門そば/和室有り	×
ホテルダイナスティ	北 10 条西 3 丁目	011-756-7733	<a href="http://www.hotel-dynasty.net">www.hotel-dynasty.net</a>	¥7,500	南北線北 12 条駅		○
東横イン北大前	北 8 条西 4 丁目	011-717-1045	<a href="http://www.toyoko-inn.com/hotel/00018/">www.toyoko-inn.com/hotel/00018/</a>	机無 ¥4,410 通常 ¥5,040	札幌駅（北口）	北大正門前（会場まで約 1.5km）/市内に他 3 軒	○
札幌ステーションホテル	北 7 条西 4 丁目	011-727-2111	—	¥6,090	札幌駅（北口）		×
JR タワーホテル日航	北 5 条西 2 丁目	011-251-2222	<a href="http://www.jrhotels.co.jp">www.jrhotels.co.jp</a>	¥18,480	札幌駅（直結）		○
ホテル Crest 札幌	北 6 条西 4 丁目	011-757-9111	<a href="http://www.h-crest.co.jp">www.h-crest.co.jp</a>	¥ 9,240?	札幌駅（西口）		○
KKR 札幌	北 4 条西 5 丁目	011-231-6711	<a href="http://www.kkr-hotel-sapporo.com">www.kkr-hotel-sapporo.com</a>	平日 ¥7,200 休日 ¥7,600	札幌駅（南口）	KKR 会員は、平日 ¥6,200・休日 ¥6,600。	ロビー PCI 台
ホテル法華クラブ札幌	北 2 条西 3 丁目	011-221-2141	<a href="http://www.hokke.co.jp/0101/">www.hokke.co.jp/0101/</a>	¥6,825	札幌駅（南口）		○
札幌ワシントンホテル	北 4 条西 4 丁目	011-251-3211	<a href="http://www.sapporo-wh.com">www.sapporo-wh.com</a>	¥10,000	札幌駅（南口）	ネット接続は ¥13,500～の部屋	△
北海道第一ホテルサッポロ	北 23 条西 4 丁目	011-726-7776	<a href="http://www.hokkaido-daiichi-hotel.co.jp">www.hokkaido-daiichi-hotel.co.jp</a>	¥6,300	南北線北 24 条駅	学会会場までは地下鉄利用（または徒歩 20 分）。	○

\*?印は昨年度同時期の料金です。（8 月現在、10 月料金が決定していないため。）

\*インターネット接続の○印は受付でモデムを借り出す必要がある場合を含みます。予約時にご確認ください。

\*割引宿泊プランは各自でご確認ください。

\*地下鉄南北線札幌駅は JR 札幌駅の南側にあります。北口方面は北大には近いのですが、地下鉄南北線札幌駅からは少し離れることになります。

\*航空券と宿泊を別々に手配するよりも、パック旅行を利用の方が安上がりになることが多いと思われます。

# 英語コーパス学会 第 28 回大会資料

日時:2006 年 10 月 7 日(土)午後 1 時より(正午受付開始)  
会場:北海道大学 高等教育機能開発総合センター1階 大講堂  
(<http://www.hokudai.ac.jp/index.html>)  
〒060-0817 札幌市北区北 17 条西 8 丁目

## 第 28 回大会プログラム

ワークショップ	10:00～11:45 (9:30 受付開始)	情報教育館 3階 CALL 教室
《発話データベース CHILDES 入門》		講師：宮田 Susanne (愛知淑徳大学)

会 場 高等教育機能開発総合センター1階 大講堂  
受付開始 12:00  
開 会 13:00

会長挨拶  
開催校挨拶  
学会賞授与式  
事務局からの連絡

司会 赤野 一郎 (京都外国語大学)  
中村 純作 (立命館大学)  
杉浦 秀一 (北海道大学・言語文化部長)

司会 大室 剛志 (名古屋大学)

研究発表 1 13:35～14:05

live a happy life と live happily の交替可能性

—英語同族目的語構文と様態の副詞(句)の交替可能性検証にむけて—

北本 徹平 (大阪大学大学院生)

研究発表 2 14:10～14:40

法助動詞を伴う文における until 節の節順選択

村形 舞 (東京大学大学院生)

休憩 14:40～15:00

司会 成沢 義雄 (東北学院大学)

研究発表 3 15:00～15:30

中高教科書コーパス分析と習得困難度要因に基づいた自動語彙レベル判別の試み

木村 恵 (獨協大学)

田中 省作 (立命館大学)

八島 等 (東京都立城東高等学校)

依田 みずき (元東京学芸大学大学院生)

研究発表 4 15:35～16:05

コーパス分析と中学校英語教科書：動詞活用形の観点から

岡田 毅 (東北大学)

休憩 16:05～16:25

特別講演 16:25～17:45

発話データベース CHILDE の概要とその成果

司会 山崎 俊次 (大東文化大学)

宮田 Susanne (愛知淑徳大学)

閉会の辞

園田 勝英 (北海道大学)

懇親会 18:00～20:00 《ファカルティハウス・エンレイソウ レストラン エルム 会費：4,000 円》

【ワークショップ】

発話データベース CHILDES 入門

宮田 Susanne (愛知淑徳大学)

CHILDES 国際データベース (MacWhinney, 2000) を紹介し、付属の解析プログラム CLAN の実習を行う。CHILDES 形式フォーマット (CHAT) 基礎を確認しながら、データファイルを作る。音声・画像を加えたデータも作成する。できたデータファイルを CLAN プログラムで解析する。基礎的なコマンドとして、以下の三つのコマンドを実習する。

(1) 発話数や単語数(またはタグ数)を発話者別に調べるコマンド

(2) 単語リストを作ったり、特定の単語を検索するコマンド

(3) 特定の単語の組み合わせを含む発話のリストを作るコマンド

検索、置き換えや解析からの排除などに便利なライブラリーファイル(単語リスト)も紹介する。また、タグの代表として形態素タグおよび自由タグを紹介し、形態素解析プログラムおよびコーダー・モードのデモンストレーションを行なう。

【研究発表 1】

live a happy life と live happily の交替可能性  
—英語同族目的語構文と様態の副詞(句)の交替可能性検証にむけて—

北本 徹平(大阪大学大学院生)

英語の同族目的語構文(Cognate-Object Construction, 以下 CO 構文と表記)に関しては多くの議論がなされてきており、その中で様態の副詞(句)とほぼ同義とされ、交替可能であると指摘されている CO 構文がある(Visser 1963, 安井 1982, 安井(編) 1987, Quirk *et al.* 1985, Biber *et al.* 1999 等)。それは CO 構文が古くは intransitive verbs + dative (or instrumental) case であったため、同族目的語は adverbial adjunct に相当するものであると考えられている(Visser 1963: 415) ことに由来するものと思われる。例えば(1)John slept a sound sleep.と(2)John slept soundly (安井(編) 1987: 171)を考えてみると、(1)と(2)は一見確かにほぼ同義であり、それゆえ交替が可能ないように思える。しかし、CO 構文と様態の副詞(句)は同義で交替可能と記述してよいのであろうか。交替には意味の変化を伴うのではあるまいか。句レベルのみの対照ではなく、共起語や文脈・レジスターも含めた対照によって差が出てくるのではないか。本発表は英語の CO 構文が様態の副詞(句)と同義かどうか、もし同義でないのであればどのように違うかを明らかにするべく、実際の言語使用における CO 構文と様態副詞(句)それぞれの現れ方を調査し、共起語・文脈・レジスターといった観点から対照することによって交替可能と記述することの妥当性を検討したい。今回は安井(1982: 420)において同義といわれる‘live a happy life’と‘live happily’をケーススタディとして取り上げ、British National Corpus, webcorp, Google を用いて調査・対照・検討する。

【研究発表 2】

法助動詞を伴う文における until 節の節順選択

村形 舞(東京大学大学院生)

英語副詞節は文末に現れることが多いが、談話中で重要な情報を持つ場合、また条件節や譲

歩節は比較的文頭に現れやすいとされる。時間節は主節との時間関係に対応する節順が好まれる。従って主節の時間的な終結点を規定する *until* 節は一般には主節に後続するといえるが、実際には主節に先立つ場合もある。本発表は *until* 節と主節の節順にかかわる要因を特に文の範囲内で探ったものである。

BNC の書き言葉テキストより無作為に抽出した 1,000 例の *until* より、定型主節に対する定型 *until* 節をなす 384 文を観察した。文末に *until* 節を持つ文 (365 件) の多くは法助動詞を持たず、過去時制であるのに対し、文頭に *until* 節を持つ文 (19 件) は主節に法助動詞を持ち、*until* 節が現在時制という特徴がみられた。

典型的な条件節は主節に法助動詞を伴い、*if* 節は現在時制とされる (Dancygier, 1998)。文頭に *until* 節を持つ文はこれと等しい特徴を見せた。条件節が文頭に現れやすいのは、主節の内容が事実ではなく、ある条件下の仮定であることを前もって聞き手に示すため (Diessel, 2005) とされるが、文頭の *until* 節にもこの説明があてはまる可能性がある。

ただし、文がより上位の文に埋め込まれている場合は、*until* 節が文頭に現れると前後の関係が不明瞭となり、文全体の理解が困難になる。そのような状況下の *until* 節は、たとえ法助動詞の存在によって文頭に現れることが促されても、文の構造上の制約によって文末に現れる傾向があると考えられる。

### 【研究発表 3】

#### 中高教科書コーパス分析と習得困難度要因に基づいた 自動語彙レベル判別の試み

木村 恵(獨協大学)  
田中 省作(立命館大学)  
八島 等(東京都立城東高等学校)  
依田 みずき(元東京学芸大学大学院生)

本研究は、英語を学習する中高生を対象とした語彙テスト作成の一環として行われたものである。この語彙テストの特徴は、習得難易度を考慮した語彙リストに基づいているという点である。各単語が持っていると思われる複数の第 2 言語(英語)語彙の習得困難度要因を列挙し、より客観的にその困難の度合いを測るため、各単語の属性を「数値化」し、自動的にその単語のレベルを判定するという試みを行った。その過程で、中学、高校で使用されている英語検定教科書のデータ(コーパス)を基礎データとして活用している。本発表では、習得困難度要因の定義と数値化、そして実際に単語をレベル別に分類した一試みについて報告する。

習得困難度要因は、中学生に実施したアンケートと第 2 言語習得研究分野において過去に行われた研究のレビュー、中高教員の実践上の経験から選定した。それらは、(1) (教科書における)出現学年、(2) 頻度、(3) 散らばり、(4) 品詞、(5) 多義性、(6) 抽象性、(7) 文化的な親密度、(8a) 語形上の類似性、(8b) 音声上の類似性、(8c) 意味上の類似性、(8d) 翻訳上の類似性、以上の 11 である。自動レベル判定には、最初の試みとして判別分析を採用し、その学習データとしては複数の英語教員が同じレベルだと分類した単語を用いた。さらに、判別関数の構築の際に判別に有用な要因に絞り込むことで、難易度に関連する要因の差別化、判別の一般性の向上が期待されるところである。判別精度を上げること、複数レベルを分類する方法を検討することが、今後の課題となっている。

## 【研究発表 4】

### コーパス分析と中学校英語教科書：動詞活用形の観点から

岡田 毅(東北大学)

英語主要動詞の BNC 中での用法を活用形の視点から分析して得られた知見が、中学校英語検定教科書中でどのように活用されるべきかという問題を考察する。

従来の教科書語彙研究のように、動詞の所謂「基本形」リストを作成し、学年別調査等をするのではなく、本研究では主要動詞の活用形ごとの分布傾向を、教科書別・学年別に分析する。

動詞活用形の導入では、「基本形」から「発展形」へという流れ、構文の導入でも、平叙文や疑問文や否定文から受動文や完了時制を伴った文、というような「平易なものから難しいものへと段階的に」という順序が受け入れられているが、この難易度に厳密な尺度が存在しない以上、コーパスにおける出現頻度情報が、重要な意味を持つのではないかと主張する。

BNC という英語を包括的に扱おうとするコーパスからの知見を、外国語学習教材としての中学校英語教科書のデータと直接比較することについての賛否をこの発表を通して論じたいとも考える。これは教科書編纂時に参照すべきコーパスはどのようなものが相応しいかという議論にもつながる。

さらに、一般動詞に付与される BNC の品詞タグ 6 種類の妥当性についての議論を加える。動詞の「基本形」とは CLAWS1 タグセットにおける VVB に相当するが、BNC では同一形態の動詞が VVB と VVI とに区分されている。このうち VVI は *infinitive form of lexical verbs* を示すが、それは『学習指導要領』で言うところの「不定詞」と完全に同義ではなく、否定辞や助動詞に先行されたり、疑問文における語順倒置の結果生じた *tenseless verbs* を包含する範疇である。

否定文や疑問文などは中学校の早い段階で導入される構文であり、ここでは活用語尾等を伴わずに用いられる動詞を「不定詞」としては扱わない。従って、中学校英語教科書中の動詞活用形分布を調査分析する際に、VVI という品詞タグは適切ではない。しかも、BNC における動詞分析においても VVI は無標のタグとみなすべき根拠が数量的にも存在する。本発表の最後には、VVI を無標と考えた場合の、中学校教科書における活用形分布の再調査と、VVI 自身の異なった範疇化の可能性について言及する。

## 【特別講演】

### 発話データベース CHILDES の概要とその成果

宮田 Susanne(愛知淑徳大学)

CHILDES (CHild Language Data Exchange System <<http://childes.psy.cmu.edu>>) は、コンピュータによる幼児言語データおよびコードを共有するシステムとして、1984 年に北米とヨーロッパの幼児言語研究者 20 人により考案された。それ以来、ディレクターの Brian MacWhinney (Carnegie Mellon University) の下で、利用者またはデータ提供者として 4500 人の研究者が登録されているシステムへと拡大した。現在 30 ヶ国の言語を含む多種多様なコーパスとして無料で提供されている。幼児言語だけではなく、第 2 言語習得データ、手話データ、バイリンガルデータ、言語障害データも含まれ、最近多くなって来ている音声・画像付きトランスクリプトによって信頼性の水準がさらに高められている。また言語解析プログラム CLAN を用いてあらゆるタグ付けや分析が可能になっている。代表として形態素解析プログラム (MOR) および自由タグ付け (Coder Mode) を紹介する。さらにこれらのプログラムを使った、英語および日本語の言語発達指標のための研究に言及しつつ、これからの CHILDES システムの可能性を探る。

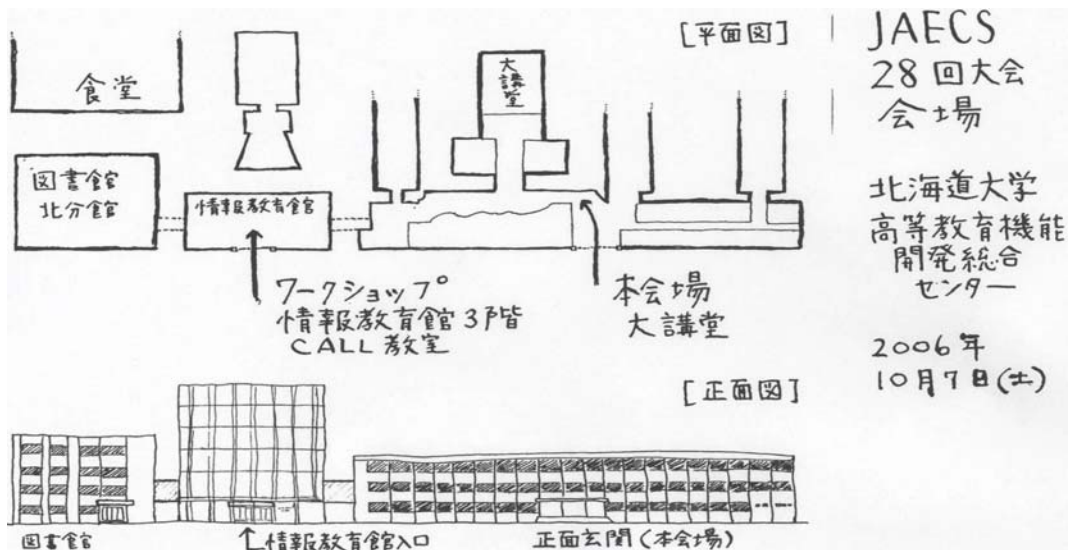
## 《会場へのアクセス》

- 新千歳空港から札幌駅まで  
新千歳空港から JR 快速エアポート乗車、約 36 分(運賃 1,040 円)。  
時刻表：[http://www.jrhokkaido.co.jp/network/jikoku/jikoku7\\_2.html](http://www.jrhokkaido.co.jp/network/jikoku/jikoku7_2.html)
- 札幌駅から会場まで  
札幌駅から地下鉄南北線「麻生方面行き」に乗車、2つめの「北 18 条」駅下車(運賃 200 円)。西(山の見える方)へ約 500m。  
(札幌駅から会場までは約 2,200m、徒歩 20~30 分です。少し距離がありますが、お時間に余裕があれば、中央ローン・クラーク像などキャンパス内をご覧いただきながら会場にお越しいただくのも良いかと思ます。ポプラ並木は少し脇道に入りますので時間にさらに余裕を見てください。)

## 《大会参加者へのご案内》

- 自家用車でのご来場はできません。
- ワークショップの受付は「情報教育館」3階 CALL 教室で午前 9 時 30 分から行います。
- 大会の受付は「高等教育機能開発総合センター」1階 大講堂前で正午から行います。
- 昼食につきましては、「福利厚生会館(北部食堂)」が利用できます。
- 校内は分煙措置がとられています。指定場所での喫煙にご協力ください。
- 会員でない方も、「当日会員」として参加していただけます(1,000 円)。
- 宿泊施設につきましては、別紙をご参照ください。

## 《会場案内図》



# 北海道大学札幌キャンパス



2006年8月25日 発行

編集・発行 英語コーパス学会

代表者 中村 純作

事務局

〒615-8558 京都市右京区西院笠目町6

京都外国語大学 赤野一郎研究室内

TEL: 075-322-6103 FAX: 075-322-6246

E-mail: i\_akano@kufs.ac.jp

URL: <http://muse.doshisha.ac.jp/JAECS/index.html>